

研究機関：広島大学

研究課題名 手術中に生じた空気塞栓症の調査
研究責任者名 広島大学大学院医系科学研究科麻酔蘇生学 職名 准教授 氏名 濱田 宏
研究期間 2019年5月29日(倫理委員会承認後)～2025年4月1日
対象者

2010年4月から2019年3月の間に、広島大学病院手術部で手術を受けた患者の内、手術中に空気塞栓症を生じた患者もしくは空気塞栓症が疑われた患者を対象とします。

意義・目的

空気塞栓症は手術操作により解放された静脈から空気が血管内に入ることによって生じる疾患です。主に座位で行われる脳神経外科手術や下大静脈や肝静脈、腎静脈などの静脈系の大血管に手術がおよぶ手術で生じるとされます。発症様式や発症時のバイタルサインの変化は発症時の空気塞栓症の程度や患者要因などによるため、症例ごとに異なり一定しません。本研究の意義は、空気塞栓症を発症した患者および空気塞栓症が疑われる患者の術中所見を後方視的に調査し、その要因を調べることで、より早期かつ軽症なうちに空気塞栓症を発見し、より適切に対処するための方法を見出すことです。また、発症後の経過を調査することで最適な治療や合併症の予防について検討します。

方法

本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。
カルテから使用する内容は身長、体重、性別、血液検査(手術の前後に必要な応じて行われている検査の検査値)、レントゲン写真などの画像情報、手術時間、術後の合併症、入院期間です。
(個人を特定可能な情報は解析に用いません)

共同研究機関

なし

試料・情報の管理責任者

広島大学大学院 医系科学研究科 麻酔蘇生学 准教授 濱田 宏

個人情報保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。

問合せ・苦情等の窓口

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

Te l : 082-257-5267

広島大学病院麻酔科 職名 助教 三好寛二